

換気について

# なぜ換気が重要？

- ・ オミクロン株の特性

⇒咳やくしゃみによる飛沫を浴びることで感染する「飛沫感染」に加え、飛沫よりも細かい粒子が、しばらくの間空气中を漂い、その粒子を吸い込み感染する「**エアロゾル感染**」が主な感染経路。



エアロゾルは、マスクを着用していても、すき間から漏れて空气中を長時間漂う。

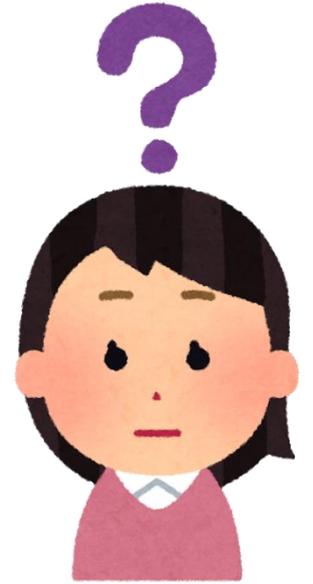


換気が十分でないとき・・・  
感染者から離れた場所でも感染リスクが生じる！



# ここでクイズです

Q： 個室で生活しているAさんがコロナ陽性になりました。  
換気はどのようにすればよいのでしょうか？



A：

- ① 窓を開けて常に換気する
- ② ケアをする職員が入室する10～15分ほど前から換気を開始する
- ③ 個室で1人なので換気はしない

# 答えは...

②ケアをする職員が入室する10～15分ほど前から換気を開始する

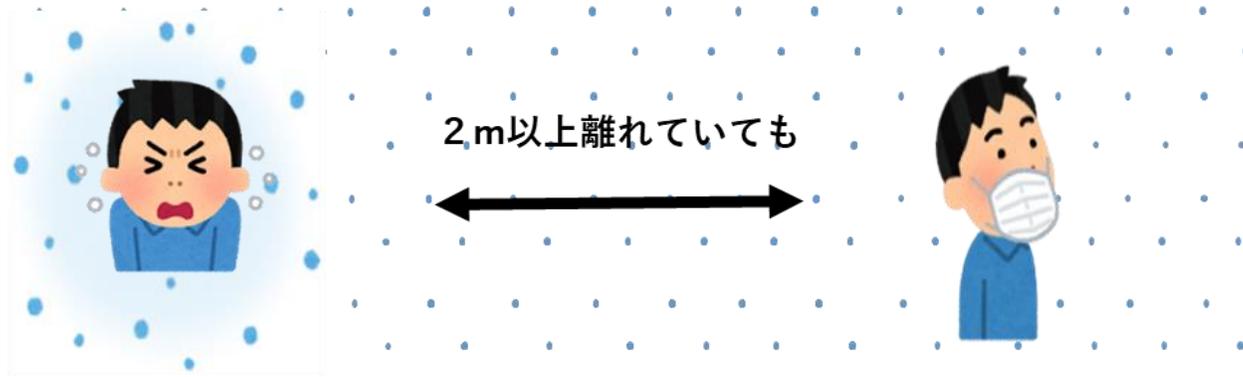
⇒常に換気をしていればよいということではありません。

☆Aさんは個室のため、1人で過ごされている間は  
誰にもうつす危険はない

入居者さんの体調や気温の変化に合わせて、  
換気的时间や間隔を工夫しましょう！



# 換気ができているか確認する方法



大きい飛沫は下へ落下するが

小さい飛沫は部屋を漂う

体感的に換気の程度を把握することは困難

二酸化炭素濃度計  
(CO2モニター)  
を用いて**視覚的に把握!**

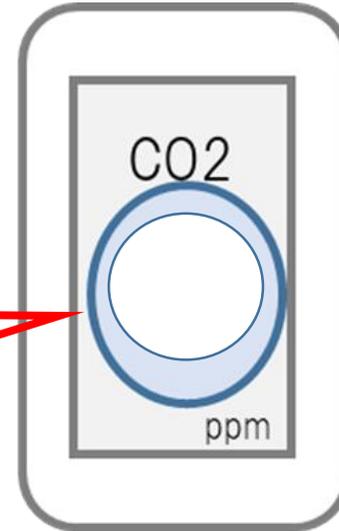


1000ppm以下に保つ  
(理想は600ppm以下)

# 実際にやってみましょう

- この部屋の二酸化炭素濃度を測ってみましょう！

何ppmでしたか？



⇒ 1000ppm以下であれば○、600ppm以下であれば◎

しかし... 誰もいない部屋で測って値がOKでも意味はありません。

☆ **生活の場で測ることが大切！**

# この部屋の換気状況は？

- この部屋は換気ができていますか？
- より効果的な換気ができるように、どのような改善点、工夫が考えられますか？

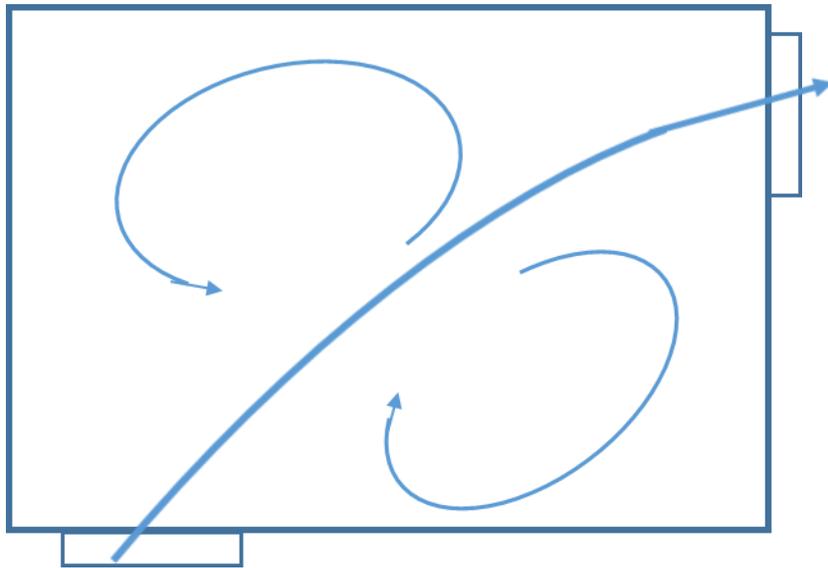
書いてみましょう

# 効率的な換気方法

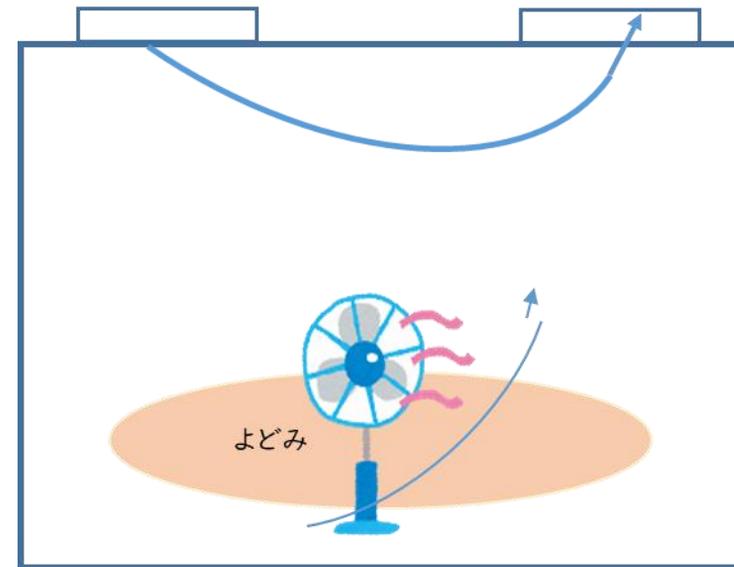
## POINT

- 開ける窓は1カ所より2カ所
- 二方向の窓を開ける
- 対角線で通風するとさらに効果的

空気の入口（吸気口）と出口（排気口）を意識して**空気の流れ**を作らみましょう。



対角線の窓を開けると効果的



空気が滞留するエリアは  
扇風機などを活用